

縄文時代前期の竪穴住居

のであったろうか。 彼らの住居はどのようなも 動しながらの生活であった。 よると、日本列島に人類が き上げられるものでなけれ おいては、人々は絶えず移 いたいわゆる旧石器時代に らナウマン象を追っていた 登場したのは今から三万年 現代の我々が、移動生活 氷河期の寒さと戦いなが 上も前のことである。 そこでは住居も簡単に築 狩猟によって食料を得て 考古学の教えるところに

ための住居ということか れてくるとともに、原始住 見された。 化は激しいものだったと分 居のタイプは従来考えられ 穴住居が存在する遺構が発 ていた以上に多く、その変 発掘調査の成果が蓄積さ

日本列島に屋根が われたころ





屋根裏

に分類できる。 寺院建築の過半数を占める 切り妻は神社と町屋に多 寄せ棟は農家に多い。

①粘土を焼成した《瓦》、 ②草の茎を積み重ねる《茅》、 な葺き材は、四種類ある。 を大きく左右するのは葺き 形態と並んで屋根の印象

平地式に限られるとみなさ

られていて、

旧石器時代は

れていた。ところが昭和六

旧石器時代にも竪

まな推断、 憶測が加え 来、さまざ ついては古 っれてきた。

寄棟(よせむね)屋根



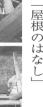
妻側 平側 切妻(きりづま)屋根



叩き板と使い方

もは思います。 ば、ああなりたいと子どい証拠。親が格好よけれ

うのはなぜか。その語源に 空中にあるのに屋根とい



そうしないのは勇気がな正しい道と知りながら、ときにこそ分かります。

ヤネの語源

*参考文献 屋根のはなし」

鹿島出版会

という形で行動に表れた

させるもの。それは勇気 ンとさせるもの、

、筋を通

Nothiha

わたしの町のフォ

検索

3万2000世帯へお届け

URL:http//www.marukoshi.jp

マルコシ リフォーム

■豊かな街づくりを願って、自然派リフォ ■配布地域/安佐北区

トであろう。

■年4回発行。

扁集・発行/マルコシ・フォーラム編集室 〒739-1731 広島市安佐北区落合4-1-7 ☎843-9981



屋根のはなし

構造材も支柱を地中にしっ 誰しも竪穴住居を思い浮べ は、屋根と壁が一体化して る。竪穴住居はその名のと かり据えられているので発 ばよいからである。 外には少数の支柱さえあ て一枚の布によって出来 り地面を深く掘り込み、 がるからであり、その布 テントの設営が容易なの 石器時代の住居というと

の大多数の住居が問題とし

い自然環境から人間を守る

住居は、基本的には厳し

を速やかに流下させるため

⑥ヤという言葉に、そもそ

性は相近し、

(習慣が人をつくる)

⑦「いやさか」のイヤと同

も高いという意味がある

に急勾配にしなければなら

屋根の形はどうして決まるか

よって定められる。水が浸

⑤屋の上

(ヤノウエ)

④音は同じだが屋・胸 ③屋棟(ヤ・ムネ)の省略型

T

ムネ)の省略型。

勾配は、葺き材と葺き方に も大きな意味を持つ。屋根

透しやすいものほど、雨水

であろう。この二つに対抗

ているのは、「雨」と「寒さ」

⑧茅で内外を隔てるという

じく、重なるという意味

ヤへ)が縮まったとい ところから「草隔

た屋根と、隙間のない壁体 するためには、勾配の付い が必要である。 屋根の形態は、

瓦屋根の一般的な勾配は

⑨家の根幹をなすので

根」という説もある。

言語学者の間でも

ほかに「片流れ」と「方形」 傾ける「寄せ棟」である。 妻」と、四方向に屋根面を 面の位置関係から二種類に み屋根を傾斜させる「切り 区分できる。棟の両側にの 棟と屋根 茅葺きは矩勾配 五寸(27度)から六寸(32度)

は「入母屋」屋根である。 必要もなかった。屋根には た。多量の降水は勾配屋根 かったし、木造の架構を保 は生まれなかったし、その 本では「陸屋根」と「組積造」 木構造の軸部を生んだ。日 護するために軒の出を深く 必ず勾配をつけねばならな を生み、豊かな森林資源は て規定される部分が多かっ が一般的とされる。 檜皮、柿葺きは七寸 日本の屋根は風土によっ まれている。 む」(第四巻779) と詠 0 ネの語源はそれほど古くは 出ていない。実のところヤ 定説といえるほどの結論は

明日取りて

持ち帰り来

黒木の屋根は 万葉集には

山近し 板葺き

茅葺きの工法と用具 軒付け。 屋根篠。

(図示)

隅の葺き始め。 棟の作り方。

道具のいろいろ。

あなたの内にあって、

木原伸雄

真っ先に考えるのはテン 「屋根かご」の例 時代に存在したと考えられ

文時代の早い時期から存在は、対とみなされていたが、縄(いは掘立柱建 式住居、ある 式住居、 高床式の倉庫もすでに縄文 したことが明らかになった。

(こけら)。これ以外は特殊

もあり、ヤネは屋峯な

て考える。

何事も相手の身になっ

のだとする。

④薄い木の板を用いる柿

③樹皮を剥いで葺く《檜皮》

例となる。

屋根においては「勾配」

離する壁立て 根と壁が分









諸説を以下に列挙したい。

①「ネ」という言葉は、羽根 ②逆に「ネ」は峰・尾根 ころを表すという見解 筑波根のように高いと 岩根・眉根などのよう している様を表す。 に基盤にしっかり固着

こと勿れ ことのれ ほっとする論語より~

ない。と形になられば体力がないと形になられば、実 身体だって長持ち。楽しみはいつまでも続き、中庸を行く。そうすれば るようになる。人間は生の間にか身について出来習慣にしてしまうと何時 っている。り、引き出されるのを待 も二日酔いで後悔してい した人は数知れず、今日酒を飲みすぎて身体を壊 ざというとき背筋をシャ 義を見て為さざるは勇無き いためには心を強くして ための能力が備わってお まれる前からよく生きる か出来なかったことが、 って相手の弱さを補う。 る人がわんさか。ぶれな 過ぎたるは猶及ぱざるがご しない。自分の力量を知 やろうと思ってもなかな の仕業に見えるけど、実「思いやり」といえば心 しくないことは相手にも 自分がして欲 習いは相遠し 第9回 オレンジフェスタ 学



自然派リフォームのマルコシが



(株)マルコシ本社1階~屋上(安佐北区落合4-1-7 ☎843-9981) 詳しくは特集版裏面をご覧ください。

「安全」と「安心」の暮らし

5月16日(土) 午前10時~午後4時

社員一同、心を込めてお役に立たせていただきます。ご来場を心よりお待ちしております。